

記事内容

- ☆第96回埼玉県中央メーデー
- ☆第96回埼玉県中央メーデー写真集
- ☆地域メーデー・前夜祭 開催模様
- ☆女性委員会「体験学習」/2025年度第1回評議員会
- ☆2025春季生活闘争「第5回回答集計結果」
- ☆組織拡大推進者連絡会
- ☆6月の行動日程/ワーカーズコープ
- ☆あけぼのビル

ひとりひとりの個性が活きる 平和な社会を

第96回埼玉県中央メーデー

4月26日(土)、大宮鐘塚公園にて、「次代につなぐ平和の願い!みんなでつくろう 支え合う安心社会と確かな未来(あした)を!」をスローガンに、構成組織、推薦議員、来賓など約4,000名の参加のもと第96回埼玉県中央メーデーを開催しました。

オープニングイベントでは金沢市出身のミュージシャン「ノンシャン」による、被災地の現状やボランティア活動についてのお話と澄んだ歌声のライブパフォーマンスが披露され、会場は復興への希望と盛大な拍手に包まれました。

平尾会長の主催者挨拶では、昨年起きた能登半島地震、豪雨被害や岩手県大船渡市で発生した山林火災などで亡くなられた方々への哀悼の意と、被災された方々へのお見舞いを申し上げたのち、ウクライナ、イスラエル、ミャンマーなど戦争や紛争の絶え間ない報道に触れ、平和の大切さを訴えました。

また、組織拡大の取り組みや必要性、2025春闘の状況、次期参議院議員選挙に向けた連合埼玉としての

取り組みを全力で推進していくことを述べました。

続いて来賓としてお招きした、大野元裕埼玉県知事、福祉事業団を代表して近藤嘉埼玉労協理事長、清水勇人さいたま市長、小宮山泰子代表(立憲民主党埼玉県連)、鈴木義弘代表(国民民主党埼玉県連)、上田清司氏(無所属)からご挨拶をいただきました。

その後、働く仲間への応援メッセージを自動車総連の秋元愁太事務局次長、「戦後・被爆80年 次代につなぐ平和の特別決議」を目崎友貴特別執行委員、「メーデースローガン」を女性委員会の夏川由美子幹事、「メーデー宣言」を青年委員会の若山桂輔委員長から力強く読み上げられ採択をおこないました。

最後に竹内副会長による「団結ガンバロー」三唱で式典を締めくくりました。

式典終了後のステージでは、「ナンバーワン戦隊ゴジュージャー」ショーがおこなわれ、見ている子ども達の楽しそうな姿に未来の希望を感じることができました。



平尾 幹雄
連合埼玉会長



大野 元裕
埼玉県知事



近藤 嘉
埼玉労協理事長



清水 勇人
さいたま市長



立憲民主党埼玉県連
小宮山 泰子代表



国民民主党埼玉県連
鈴木 義弘代表



上田 清司
参議院議員

写真で見る 第96回埼玉県中央メーデー写真集

式典の様子



ステージ上の様子



働く仲間への応援メッセージ
自動車総連埼玉地協
秋元愁太事務局次長



戦後・被爆80年
次代につなぐ平和の特別決議
目崎友貴特別執行委員



ステージ脇の様子



メーデースローガン採択
夏川由美子幹事
(女性委員会)



メーデー宣言採択
若山桂輔委員長
(青年委員会)



ミュージシャン
「nonchamp(ノンシャン)」



団結ガンパロー



お楽しみ抽選会の様子



お楽しみ抽選会
会長賞!!

会場の様子



中央ろうきん



こくみん共済 coop



クッキープロジェクト



しびらきベーカリー



お菓子工房 菓菓



ドリンクコーナー



北陸被災地物産コーナー



フードドライブ



献血



会場全体の様子

地域メーデー・前夜祭 開催模様

さいたま市地域協議会メーデー前夜祭

- ◆4月25日(金) レイボックホール(市民会館おおみや)小ホール
- ◆参加者:来賓27名 一般参加者80名(労組) 計107名
- ◆式典、アトラクション(SUKE3&SYU アクロバットショー)、抽選会
- ◆コロナ後三回目となる本年も、昨年と同じく大宮レイボックホールにて開催しました。第一部式典では連合埼玉楠本副会長をはじめ、多くの来賓の皆様にご挨拶を頂きました。第二部アトラクションでは、アクロバットパフォーマーコンビ「SUKE3&SYU」による驚きの技が披露され、会場は拍手と歓声に包まれました。その盛り上げののち、第三部ではさいたま市地協のビンゴ職人こと齊藤顧問の司会進行で抽選会が行われ、最後は大室議長のガンパロー三唱で閉会しました。



本庄・児玉郡地域メーデー

- ◆4月20日(日) 本庄市役所 南側駐車場
- ◆参加者:247名
- ◆式典、抽選会、デモ行進
- ◆雨天が心配されましたが、過ごしやすい天候にも恵まれ(曇り)、地協メーデーを開催しました。来賓11名を迎え、構成組織から多くの家族づれの仲間に参加いただき、賑やかな地協メーデーを開催できました。毎年恒例のお楽しみ抽選会、そして抽選会で使用したボールの配布では、多くの子供たちが集まりました。本庄市役所から本庄駅までの公道を使用したデモも無事行えました。



北埼玉地域メーデー

- ◆5月1日(木) さきたま古墳公園(行田地区)
- ◆参加者:200名
- ◆式典、抽選会
- ◆今年のメーデーは、昨年の雨天や晴天による日差しの強さを考慮し、当日の天候に左右されることなく、皆さんが心地よく参加出来るよう、テラス付の広場に会場を変更し開催しました。平日のため、参加者は大人が中心となりましたが、1部の式典は行田部会議長、来賓の挨拶から始まり、メーデー採択が滞りなく実施されました。2部で開催したビンゴ大会では、番号が読み上げられるたびに、一喜一憂している参加者の表情が印象に残るメーデーとなりました。



- ◆5月1日(木) 羽生市体育館(羽生地区)
- ◆参加者:135名(6単組)
- ◆式典、アトラクション
- ◆昨年は雨天で、急遽開催場所の変更があったこともあり、天気に影響されない、毎年継続して開催できる運営の試みとして、2025年の羽生メーデーは羽生市体育館にて開催と致しました。例年とは異なる場所での開催となりましたが、今年も135名と多くの方に参加して頂き、『労働者の祭典』を盛り上げることが出来ました。恒例のお楽しみ抽選会では多くの方に喜んでいただき、様々な声を頂きました。来年以降も多くの方に楽しんで頂ける企画を検討していきます。



秩父地域メーデー

- ◆4月27日(日) 横瀬町民会館
- ◆参加者:233名
- ◆式典、募金活動、抽選会
- ◆毎年、秩父ミュージックパークで開催している地協メーデーでしたが、今年は秩父植樹祭の関係で初めて横瀬町民会館で行いました。天候も良く外は暑かったですが、室内での開催で快適な式典でした。連合埼玉関口副会長をはじめ、多くの来賓の皆様よりご挨拶を頂きました。秩父鉄道労働組合公認のローカル戦士センガタンによるパフォーマンスや募金活動に協力も頂きました。世界情勢の不安定化や物価高騰で厳しい状況が続いていますが、一人ひとりが尊重され、多様性を認め合い誰一人取り残される事のない社会を築かなくてはなりません。その為にもこのようなイベントなどに集まり、他労組との横の繋がりも強化し一丸となり、安心社会と確かな未来(あした)へつなぐ組合活動を行っていこうと思いました。終盤には豪華景品の当たる抽選会を行い、充実した半日を過ごせました。



女性委員会「体験学習会」を開催！

～役員の知識向上、経験の機会を広げるために～

5月19日(月)に、「JALスカイミュージアム」において、連合埼玉女性委員会『体験学習会』を実施しました。

JALスカイミュージアムでは、運航乗務員、客室乗務員、空港地上支援業務(航空機の誘導、搭乗口の取り付け、手荷物や貨物の搭載・運搬などの業務)、グラウンドスタッフ(チェックインカウンターで乗客の搭乗手続きなどの業務)、整備士の方たちの業務内容や、日本の空の歴史などを学びました。また、実際に働く人の声をもとにした工夫された持ち物の紹介がありました。

飛行機の格納庫では、飛行機のメンテナンスや各部品を取り外しての確認・検査など、実際に整備士の方が飛行機を整備しているところを見学し、部品の未取り付け防止対策やシステムの誤作動や第三者による誤操作などによる災害防止対策を学びました。

また、会議室に戻ってからは、組合員への情報発信方法などの情報ツールなどについて情報交換をおこないました。

今回の体験学習をつうじて、安全に対する再認識や災害防止対策など、多くのことを学びました。今後の活動につなげていきます。



集合写真



ミュージアムの見学



情報交換の様子

ネットワークSAITAMA21運動「2025年度第1回評議員会」

「共生の地域社会づくり」をめざす運動の展開！

5月19日(月)、あけぼのビルにおいて、「2025年度第1回評議員会」を開催し、運営委員・評議員など合わせて37名が出席しました。

冒頭、鈴木委員長より、「本年度、ネットワークSAITAMA21運動設立20周年を迎える。今まで積み上げたものを発展させ、継続していく為の意見を出し合って活動を進めていきたい。また活動計画の中にあるように、連合埼玉・福祉事業団体はもとより、地域協議会や地域労福協をはじめ、地域で活動するNPOとも連携・協働して、事業活動を進めていく。この「協働」という言葉は、対等な立場で協力して、共に作り上げていくという意味である。この言葉のように、今年度は皆さんのご協力を得ながら活動を進めていくので、引き続きのご支援を賜りますようお願いする」との挨拶がありました。

議事は初めに久光副委員長より2024年度の「事業活動報告」、続いて大谷事務局長より「収支決算報告」、山下監事より「監査報告」が提案され、評議員全員の拍手により承認されました。

その後「2025年度役員体制」、そして今年度の具体

的活動を盛り込んだ「2025年度事業活動計画」について大谷事務局長より、「収支予算」が佐藤事務局次長より提案され、全ての議案が満場一致にて承認されました。

今年度も各団体と連携をはかり、「共生の地域社会づくり」をめざす運動を進めてまいります。



鈴木委員長

久光副委員長

大谷事務局長



佐藤事務局次長

議長 高橋評議員

司会 関根委員

連合：2025春季生活闘争 第5回回答集計結果(抜粋)

中堅・中小組合の健闘が続く！

短時間等労働者の時給引き上げ率は一般組組合員を上回る！



連合は2025春季生活闘争の第5回回答集計を5月8日(木)に公表しました。

【概要】

- 平均賃金方式で回答を引き出した3,809組合の加重平均(規模計)は **16,749円・5.32%** (昨年同時期比1,133円増・0.15ポイント増)となった。300人未満の中小組合(2,520組合)は、**13,097円・4.93%** (同1,208円増・0.27ポイント増)であった。いずれも昨年同時期を上回っている。
- 賃上げ分が明確にわかる2,859組合の賃上げ分は11,937円・3.75%(同1,159円増・0.18ポイント増)、うち中小組合(1,701組合)は9,769円・3.61%(同1,308円増・0.39ポイント増)となった。賃上げ分が明確にわかる組合の集計を開始した2015闘争以降の最終集計結果と比べ、額・率ともに最も高い。
- 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額は、加重平均で、**時給68.48円** (同2.76円増)と、昨年同時期を上回った。時給の引き上げ率(概算)は **5.93%** で、一般組合員(平均賃金方式)を上回っている。

1. 賃金引上げ(月例賃金) <第5回回答集計結果(5月2日集計・5月8日公表)>

①平均賃金方式(集計組合員数による加重平均)

平均賃金方式		2025回答（2025年5月8日公表）			昨年対比	2024回答（2024年5月8日公表）			
		累計組合数	定昇相当込み賃上げ計			累計組合数	定昇相当込み賃上げ計		
		累計組合員数	額	率		累計組合員数	額	率	
300人未満 計		3,809 組合 2,732,621 人	16,749 円	5.32 %	1,133 円 0.15 ポイント	3,733 組合 2,661,683 人	15,616 円	5.17 %	
		2,520 組合 256,643 人	13,097 円	4.93 %	1,208 円 0.27 ポイント	2,480 組合 249,232 人	11,889 円	4.66 %	
	～99人	1,440 組合 63,734 人	11,424 円	4.55 %	1,351 円 0.37 ポイント	1,442 組合 62,406 人	10,073 円	4.18 %	
	100～299人	1,080 組合 192,909 人	13,645 円	5.04 %	1,146 円 0.24 ポイント	1,038 組合 186,826 人	12,499 円	4.80 %	
	300人以上 計	1,289 組合 2,475,978 人	17,145 円	5.36 %	1,116 円 0.14 ポイント	1,253 組合 2,412,451 人	16,029 円	5.22 %	
	300～999人	810 組合 436,151 人	15,144 円	5.14 %	611 円 ▲ 0.01 ポイント	798 組合 435,076 人	14,533 円	5.15 %	
	1000人～	479 組合 2,039,827 人	17,570 円	5.40 %	1,202 円 0.17 ポイント	455 組合 1,977,375 人	16,368 円	5.23 %	

※2025年と2024年で集計対象組合が異なるため、「定昇相当込み賃上げ計」の昨対比は整合しない。

②有期・短時間・契約等労働者の賃上げ

		2025回答 (2025年5月8日公表)			昨年対比	2024回答 (2024年5月8日公表)		
時給		累計組合数 累計組合員数	賃上げ額・率	平均時給 (参考値)		累計組合数 累計組合員数	賃上げ額・率	平均時給 (参考地)
	単純平均	280 組合	65.02 円 5.58 %	1,231.20 円		6.13 円 0.19 ポイント	274 組合	58.89 円 5.39 %
	加重平均	808,433 人	68.48 円 5.93 %	1,224.09 円	2.76 円 ▲ 0.09 ポイント	773,523 人	65.72 円 6.02 %	1,158.07 円
月給		累計組合数 累計組合員数	賃上げ額	率(参考値)	昨年対比	累計組合数 累計組合員数	賃上げ額	率(参考値)
	単純平均	89 組合	11,322 円	4.79 %	457 円	86 組合	10,865 円	4.88 %
	加重平均	20,434 人	11,339 円	4.77 %	▲ 1544 円	19,720 人	12,883 円	5.76 %

2025年度組織拡大推進者連絡会開催

5月12日(月) 第6回(拡大)執行委員会終了後、組織拡大を目的とした取り組みとして、組織拡大推進者連絡会を開催しました。参加者は執行委員に加え、構成組織の代表4名と地域協議会の代表11名も加わり、全体で43名が参加しました。

冒頭、組織委員会委員長の楠本副会長から、開会の挨拶がありました。

その後、連合本部総合組織局の森田中央オルガナイザーから「連合組織拡大の現状と課題」～組織人員の減少に歯止めを～」をテーマとした講義を受けました。

日本の労働組合の現状として、組織率の推移の説明があり、1949年55.8%に比べ2024年では16.1%まで減少していること、各産別の組合員数と未組織労働者数の状況、これまでの取り組み報告、組合員数がさらに減少することで連合のあり方や存在価値が問われることについてなど、緊張感のある講義をおこなっていただきました。最後のまとめとして、当該地域の未組織企業の組織化に向けた具体的連携が必要で



連合本部
組織拡大局 森田氏



連合埼玉オルガナイザー
山本氏



楠本委員長



会場の様子

あると説明がありました。産別と地方連合会が連携し、具体的戦略をもって組織化に取り組むターゲットの選定と実践をお願いし、講義を終りました。

その後、連合埼玉組織拡大オルガナイザーの山本氏より、「連合埼玉組織拡大プラン2023～現状の取り組み実績～」の説明がありました。内容は、組織拡大プラン2030の今までの振り返りと取り組み状況、組織拡大の実績(2024年～2025年)、目標に対する実績などについての報告となり、現時点では目標を達成しているものの、まだまだ厳しい環境下にあることから、引き続きの協力をお願いし、終了しました。

参加していただいた方からは、「連合全体の状況や連合埼玉の実績を改めて確認できてよかった」「組織拡大プラン2030達成にむけて、モチベーションが上がった」などの声をいただきました。

今後も組織拡大に向けて、連合本部と密に連携を取りがんばっていきましょう。

現在予定される6月の日程表です

6月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日 日		
2日 月	埼玉県雇用創造プロジェクト推進協議会(9:30～・Web)	一般社団法人 埼玉県勤労者福祉センター「2025年度第1回(通算44回)理事会」(10:00～・ときわ会館)
3日 火	2025年度「政策フォーラム」(10:00～・大宮ソニックシティ)	
4日 水	故 服部 光朗氏を偲ぶ会(11:00～・大宮ソニックシティ)	
5日 木	メンタルヘルスセミナー(応用編)(14:00～・あけぼのビル501会議室)	第1回連合組織拡大推進者会議(14:30～・連合会館)
6日 金		社会福祉法人埼玉県共同募金会「配分委員会」(14:00～・彩の国すこやかプラザ)
7日 土	2025年度「平和集会(バスツアー)」(12:30～・埼玉ピースミュージアム他)	
8日 日		①志木市議会議員選挙告示日 ②第14回オール埼玉総行動(10:00～・北浦和公園)
9日 月		
10日 火	①第7回四役・執行委員会(10:00～・13:00～／ときわ会館) ②女性のための全国一斉労働相談ホットライン(10:00～・連合埼玉フェアワーク推進室)	
11日 水	女性のための全国一斉労働相談ホットライン(10:00～・連合埼玉フェアワーク推進室)	連合関東ブロック連絡会「地域協議会活動推進会議」(11～12日・キングアンパサダーホテル熊谷)
12日 木	第4回地協再編 組織体制検討小委員会(15:00～・連合埼玉会議室WEB併催)	①連合関東ブロック連絡会「地域協議会活動推進会議」(11～12日・キングアンパサダーホテル熊谷) ②埼玉県社会保険労務士会「祝賀会」(17:00～・ホテルプリランテ武蔵野)
13日 金		
14日 土		
15日 日		①志木市議会議員選挙投票日 ②埼玉教職員組合「第37回定期大会」(13:00～・国立女性教育会館)
16日 月		
17日 火	①オルガナイザー研修会(実践)(10:00～・連合埼玉会議室、各ネット21事務所) ②シニア連合「第22回全組織代表者会議」(14:00～・あけぼのビル501会議室)	
18日 水	ジェンダー平等・多様性推進「トップセミナー」(15:00～・あけぼのビル501会議室)	
19日 木	第3回ライフサポートステーション運営会議(15:00～・連合埼玉会議室)	
20日 金	第4回政策・制度委員会(9:30～・連合埼玉会議室)	県央地協第4回幹事会(18:30～・労金上尾支店会議室)
21日 土		
22日 日		
23日 月	①平和行動IN沖縄(23～25日) ②既卒3年以内および34歳以下の若年者対象就職面接会(13:15～・大宮ソニックシティ地下展示場)	フードバンク埼玉「総会」(15:00～・未定)
24日 火	平和行動IN沖縄(23～25日)	一般財団法人埼玉県勤労者福祉センター「2025評議員会」(10:00～・ときわ会館)
25日 水	平和行動IN沖縄(23～25日)	中央労働金庫「第25回通常総会」(10:00～・ベルサール秋葉原)
26日 木		
27日 金	ネット21「第4回運営委員会」(10:00～・連合埼玉会議室)	①こくみん共済 coop「第442回理事会」(13:30～・こくみん共済 coop 埼玉推進本部) ②こくみん共済 coop「第7回代表委員会」(14:00～・こくみん共済 coop 埼玉推進本部)
28日 土		
29日 日		
30日 月		①連合関東ブロック「第2回代表者会議」(11:00～・アートホテル日暮里ラングウッド) ②ともにつくるゆめ基金「第9回社員総会」(14:30・アートホテル日暮里ラングウッド) ③連合関東ブロック連絡会「こくみん共済 coop 連絡会議」(15:30・アートホテル日暮里ラングウッド)

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 埼玉事業本部は、「ともに生き、ともに働く」地域社会の実現を目指し、働く人自身が出資し、話し合いながら経営に参加し、仕事の中身も働き方も自分たちで決める「協同労働」という働き方を実践する労働者協同組合です。私たちは、地域に必要な仕事を自ら創出することを目指して、清掃、物流関連事業、高齢者福祉、障がい者支援、子育て支援、若者の就労支援、生活困窮者支援など、多岐にわたる事業を展開しています。自治体や市民のみなさま、他の団体との連携も重視し、単なるサービス提供にとどまらず、人と人をつなぐ「共生の地域づくり」に力を入れています。事業本部の詳細な内容は上記二次元コードからHPを参照ください。私たちは、地域の声に耳を傾け、共に課題を解決するパートナーとして、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。



【お問合せ】 〒336-0018 埼玉県さいたま市南区南本町2-5-15 M・Mオフィス201
日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会 センター事業団 埼玉事業本部
TEL:048-844-0085 FAX:048-844-0086 Mail:saitama@roukyou.gr.jp



◆2025年度上半期の活動を振り返って

2024年11月19日(火)に開催した「第24回地方委員会」にて、2025年度活動計画ならびに予算などについて承認いただいた以降、早くも6ヶ月が経過しました。

改めて、この間の活動を振り返るとともに、引き続き、連合埼玉としての役割を意識しながら、構成組織ならびに地域協議会と連携をはかり、運動をしっかりと前進させていきますので、皆様方の引き続きのご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

<これまでの間の活動について>

2024年11月20日(水)から、平尾体制2年目の活動がスタートしました。

具体的には、「第24回地方委員会」で承認いただいた「2025年度活動計画」を進めるために、執行部役員の役割分担を決定し、各種委員会をつうじながら、年間活動計画について検討・決定した上で、諸活動を展開してきました。

主要な活動について、振り返らせていただきます。

まずは、1月8日に開催した「第2回執行委員会」において、「第27回参議院議員選挙(埼玉県選挙区)」における候補予定者の推薦を決定しました。すでに、2024年5月8日に開催した「第6回執行委員会」にて、立憲民主党公認 熊谷 裕人氏(現職1期)の推薦を決定しており、「第2回執行委員会」にて、国民民主党公認 江原 久美子氏(新人)の推薦を確認しました。

6年前に執行された「第25回参議院議員選挙(埼玉県選挙区)」に続き、連合埼玉推薦候補予定者2名を抱えての戦いとなります。加えて、比例代表選挙にも、組織内候補予定者10名の立候補が予定されています。

私たちが求める政策・制度を実現するためには、私たちの考えに賛同いただける政治家を一人でも多く国政におくり、連携をはかりながら取り組みを進めていくことが重要と考えています。現在、野党に対する追い風が吹いているものの、決して油断できない選挙戦となります。ご家族を含めた皆様の最後までのご協力をお願いいたします。

次に、2025年2月から「2025春季生活闘争」の取り組みをスタートさせました。

今次春闘では、「みんなでつくろう!賃上げがあたりまえの社会」をスローガンに掲げ、すべての働く人の持続的な

生活向上をはかり、新たなステージをわが国に定着させることをめざすとともに、その取り組み結果をつうじて、四半世紀に及ぶ慢性デフレに終止符を打ち、動きはじめた賃金、経済、物価を安定した巡航軌道にのせる取り組みを進めることとしています。また、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、格差是正と分配構造の転換に向けた取り組みを進めることとしています。

そのような中、5月8日に示された「第5回答集計」では、平均賃金方式で回答を引き出した3,809組合の加重平均(規模計)は16,749円・5.32%(昨年同時期比1,133円増・0.15ポイント増)となりました。また、300人未満の中小組合(2,520組合)は、13,097円・4.93%(同1,208円増・0.27ポイント増)でありました。いずれも昨年同時期を上回っている結果となっています。

しかし、労務費の価格転嫁の取り組みについては、課題が残る結果となってしまっています。先般、帝国データバンクから全国2万6,815社を対象にした「価格転嫁」に関するアンケート調査結果が示され、価格転嫁率については40.6%に留まっており、1年前と変わらず、消費者離れが続き、取引先の反発に対する懸念が根強く残っている結果となっています。

今後も、トランプ関税が日本経済に与える影響は未知数であり、4月に帝国データバンクより示された日本経済に与える影響予測では、「トランプ米大統領が日本に対する相互関税として24%を課すことを発表した」が、90日間はベースライン関税10%の適用に変更された。91日後に関税率が24%に戻る場合、2025年度の日本の実質GDP成長率は従来予測より0.5ポイント低下すると予測する。日本全体の企業の経常利益は減少に転じ、倒産件数は3.3%(約340件)増加すると見込まれる。関税率10%が維持される場合、実質GDP成長率は0.3ポイント低下、倒産件数は約250件増加する」と発表されている。引き続き、今後の動向を注視していくことが必要と考えています。

いずれにしても、動きはじめた賃金、経済、物価を安定した巡航軌道にのせる取り組みを進めてまいります。

<下半期の活動に向けて>

下半期の活動を進める上では、構成組織ならびに地域協議会の皆様との強固な連携が必要不可欠と考えています。特に、本年7月施行予定の「第27回参議院議員選挙」では、組織の力を結集した取り組みが求められています。

このような時だからこそ、生活者優先の政策を進める政党・政治家を選ぶことが重要と考えています。推薦候補予定者全員の当選をめざし、最後までともに頑張りましょう!

2025.5.21